

3.11から明日に向けて……一人ひとりが出来ること

～ Feeling, Sharing and Action ～

開催のご案内

3.11から2ヵ月半が過ぎました。
未曾有の災害を経た、私たち一人一人の心の動きを感じ(Feeling)、
困難な状況の下にある人々や地域がおかれた状況、復興に向けた様々な支
援の取組みについて共有し(Sharing)、そして、
FeelingとSharingを通じて得た気付きを、明日に向けたActionにつなげたい！
Crossover21は、そんな共感と共汗の輪を創り、広げます。

- **日 時:** 2011年5月21日(土)12:30 受付開始
第一部 13:00～18:00、 第二部:18:30～20:30
- **定 員:** 140名 (年齢・職業・性別・国籍を問いません)
- **申 込:** Crossover21ウェブサイトの専用申込みフォームに所定の項目を記入の
上、お申し込みください (<http://crossover21.net/>)
あわせて、申込期間中に、下記参加費の事前振込みをお願いします
(振込みを確認した段階で申込完了となります)。
 - 口座番号:三井住友銀行 霞ヶ関支店 普通 6761946
 - 口座名義:クロスオーバー21 会計担当 東慶一
- **申込期間:**2011年5月5日(木)～2011年5月18日(水)
- **参加費用:** 第一部 2,000円、第二部 3,000円

(参加費の一部は被災地への寄付等に充てられます)

- **会場:** 東京医科歯科大学M&Dタワー26Fラウンジ (丸の内線 御茶ノ水駅徒歩2分)



3.11から明日に向けて……一人ひとりが出来ること ～ Feeling, Sharing and Action ～

プログラム

第一部	
13:00	スタッフ代表より開会の挨拶
13:10-13:30	ダイアログ① 震災を経た私達の心の動き(予定) - 少人数のグループ・ディスカッション形式で、3.11を経て、皆さんの中に生じた変化を共有します。
13:30-15:00	パネル・ディスカッション ～被災地、官邸、それぞれの戦いから見てきたもの～ パネリスト - 田中健一さん(歯科医師、主に岩手県大槌町を中心にボランティア活動を展開中) - 中山弘さん (ビジョン2030代表、主に福島県南相馬市を中心にボランティア活動を展開中) - 田中宗介さん(国家公務員、震災発生直後より、内閣府被災者支援特別対策本部にて勤務)
15:00-16:30	ダイアログ② 明日に向けて一人ひとりが出来ること - 少人数のグループ・ディスカッション形式で、被災者支援や日本の復興に向けて、一人ひとりが出来ることについて対話します。
16:30-18:00	「被災者・被災地支援に向けたアクション見本市」 - 参加者・スタッフの有志で、被災者・被災地支援に関するアクションや、特に深く議論をしたいテーマについて、各1分ずつ紹介のプレゼンテーションをして頂きます。 - その後、会場をアクション・ブースに分け、参加者は、各自興味のあるブースに参加。各々、具体的なアクションに関する説明や議論に参加いただけます。
18:00	スタッフ代表より閉会の挨拶
第二部	
18:30-20:30	懇親会 東北・北関東から仕入れた地酒、食品等を楽しみながら、被災地を応援します。

被災者・被災地支援に向けたアクション見本市、出展者募集！(10-15名程度)

被災者・被災地支援に向けて個人で、あるいは団体での取り組みを紹介の上、仲間やリソースを募る機会としてご利用下さい。また、特定のテーマ(例えば原発問題等)で深く議論をしたい方、勉強会を立ち上げたい方等もこの機会をご利用いただけます。

Crossover21とは?

■ 官民協働ネットワークCrossover21 は20代、30代の若手官僚、ビジネスパーソンなどの有志が創る異業種間ネットワークです。

2002年春の立上げ以降、Crossover21は毎回100名以上が集う「異業種ディスカッション大会」の開催やテーマ別分科会、インターネット、メーリングリスト上の議論や情報交換等を通じて、様々な分野の“人財”が出会い、協働のきっかけとなるような場を提供しています。

■ これまでCrossover21の活動にはのべ1,400名を超える方々に参加を頂き、現在、会社員、中央官庁・地方自治体職員、政治家、政党職員、NGO・NPO職員、技術者、教師、医師、主婦、学者、弁護士、会計士、学生、発明家など、様々な分野で活躍する約1,000名が会員となっています。



官民協働ネットワークCrossover21
代表：池田洋一郎

2001年 早稲田大学政治経済学部を卒業、同年4月、財務省に入省。主計局、広島国税局、金融庁総務企画局を経て2006年9月より米ハーバード大学ケネディスクールに留学。2008年6月同大学院にて公共政策学修士号取得・卒業。



現在、財務省国際局の課長補佐として、途上国の貧困削減に向けた世界銀行グループと日本政府・企業・NGOとの協働をデザイン。

著書『ハーバード・ケネディスクールからのメッセージ ～世界を変えて見たい留学～』(英治出版)

官と民の壁、職種の壁、年齢の壁……

私たちの身の回りには様々な目に見えない「壁」をCross-overし、多様な「人財たち」がより良い社会の実現に向けて協働するきっかけを創り出す触媒、それが官民協働ネットワーク Crossover21です。